



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 ミツ星ベルト株式会社
 コード番号 5192 URL <https://www.mitsuboshi.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 垣内 一
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 辻 政嗣
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 078-685-5630

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	47,361	13.3	3,484	40.9	3,980	34.5	2,734	37.9
2020年3月期第3四半期	54,606	0.9	5,890	13.3	6,078	18.6	4,406	14.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,138百万円 (24.0%) 2020年3月期第3四半期 5,444百万円 (32.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	94.06	
2020年3月期第3四半期	146.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	101,239	74,521	73.6
2020年3月期	101,154	71,953	71.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 74,521百万円 2020年3月期 71,953百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		27.00		27.00	54.00
2021年3月期		27.00			
2021年3月期(予想)				27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	11.3	4,500	38.4	5,000	34.7	3,500	36.0	120.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細については、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	32,604,198 株	2020年3月期	32,604,198 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	3,527,342 株	2020年3月期	3,527,018 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	29,076,999 株	2020年3月期3Q	29,993,099 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により企業収益の大幅な低下や雇用環境の悪化が続きましたが、感染対策を行いながら徐々に経済活動を戻していくなかで生産や個人消費に持ち直しの動きが見られました。

海外経済については、中国や米国等で景気回復の動きがあるものの、全体としては総じて厳しい状況が続きました。

12月以降の新型コロナウイルスの感染状況は、第3波により急拡大したことから、収束が見えない状況にあり、経営環境は依然として予断を許さない状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは感染防止対策に注力するとともに、従業員の身の安全と雇用が維持できるよう努める一方、売上高と利益の確保も最大限図れるよう、活動してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高47,361百万円（前年同期比13.3%減）、営業利益3,484百万円（前年同期比40.9%減）、経常利益3,980百万円（前年同期比34.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,734百万円（前年同期比37.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[国内ベルト事業]

自動車用ベルトは組み込みライン用や純正補修向けの販売はユーザーの生産回復に伴って増加傾向にあるものの、第2四半期までの落ち込みが大きいことから、売上高が減少しました。一方、一般産業用ベルトや搬送ベルト、合成樹脂素材についても、依然として国内企業の生産活動が低調であることから、売上高が減少いたしました。

その結果、当事業の売上高は18,255百万円（前年同期比12.4%減）、営業利益は3,421百万円（前年同期比32.3%減）となりました。

[海外ベルト事業]

海外ベルト事業においては、年度当初に各国が実施したロックダウンにより経済活動が停滞したことから、当事業全体の売上高は期間累計では減少しました。しかしながら、第3四半期に入り、自動車用ベルトは米国や中国での需要の回復がみられ、年度当初に比べ受注が増加しました。また、一般産業用ベルトは、中国や東南アジアにおいて農業機械向けの需要が回復し期間累計では微増となりました。一方、OA機器用ベルトはアジアでの売上高が減少しました。

その結果、当事業の売上高は21,436百万円（前年同期比14.9%減）、営業利益は1,917百万円（前年同期比32.1%減）となりました。

[建設資材事業]

建築部門は屋上防水改修工事の発注や進捗が遅れたことに加え、土木部門では廃棄物処分場などの工事物件の減少や規模縮小の影響により売上高が減少しました。

その結果、当事業の売上高は4,173百万円（前年同期比20.0%減）、営業利益は215百万円（前年同期比39.1%増）となりました。

[その他]

その他には、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、金属ナノ粒子を応用した新製品、仕入商品等が含まれております。

その他の売上高は3,497百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は53百万円（前年同期比20.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末は、流動資産が1,326百万円減少したものの、固定資産が1,410百万円増加したことから、総資産は前連結会計年度末比85百万円増加の101,239百万円となりました。

負債は、固定負債が54百万円増加したものの、流動負債が2,538百万円減少したことから、前連結会計年度末比2,484百万円減少の26,717百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が1,164百万円、その他の包括利益累計額が1,404百万円とそれぞれ増加した結果、前連結会計年度末比2,568百万円増加の74,521百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の71.1%から73.6%に上昇しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染拡大による世界経済への影響は、経済活動が徐々に回復傾向にあるものの、収束が見通せない状況が続いており、また、各国の政治情勢や通商問題も下振れリスクとして懸念されるなど、世界情勢は依然として厳しい状況が続くものと考えられます。

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、中国や米国を中心とした経済回復の影響や費用の減少影響などから、前回予想を上回る結果となったため、業績予想の修正を行っております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,360	31,282
受取手形及び売掛金	14,687	14,849
商品及び製品	12,983	11,821
仕掛品	2,099	2,053
原材料及び貯蔵品	3,128	2,964
その他	1,021	984
貸倒引当金	△110	△111
流動資産合計	65,170	63,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,495	6,322
機械装置及び運搬具(純額)	8,450	8,249
工具、器具及び備品(純額)	2,094	2,166
土地	3,930	3,932
リース資産(純額)	1,318	1,310
建設仮勘定	954	790
有形固定資産合計	23,244	22,772
無形固定資産	1,396	1,220
投資その他の資産		
投資有価証券	10,040	12,149
その他	1,321	1,271
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	11,344	13,402
固定資産合計	35,984	37,394
資産合計	101,154	101,239

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,103	7,215
短期借入金	4,524	3,923
未払法人税等	652	225
賞与引当金	837	163
その他	4,708	5,761
流動負債合計	19,826	17,288
固定負債		
長期借入金	2,700	2,025
退職給付に係る負債	1,581	1,725
役員退職慰労引当金	22	24
その他	5,070	5,653
固定負債合計	9,374	9,428
負債合計	29,201	26,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,111	2,111
利益剰余金	63,272	64,436
自己株式	△5,788	△5,788
株主資本合計	67,745	68,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,669	7,131
為替換算調整勘定	△1,294	△1,374
退職給付に係る調整累計額	△166	△145
その他の包括利益累計額合計	4,207	5,611
純資産合計	71,953	74,521
負債純資産合計	101,154	101,239

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	54,606	47,361
売上原価	37,826	33,683
売上総利益	16,779	13,678
販売費及び一般管理費	10,888	10,194
営業利益	5,890	3,484
営業外収益		
受取利息	187	69
受取配当金	347	339
その他	204	421
営業外収益合計	738	830
営業外費用		
支払利息	46	34
為替差損	355	120
固定資産除却損	65	73
その他	83	106
営業外費用合計	551	334
経常利益	6,078	3,980
特別利益		
投資有価証券売却益	154	—
特別利益合計	154	—
税金等調整前四半期純利益	6,233	3,980
法人税等	1,826	1,245
四半期純利益	4,406	2,734
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,406	2,734

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,406	2,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,050	1,462
為替換算調整勘定	△16	△79
退職給付に係る調整額	4	21
その他の包括利益合計	1,037	1,403
四半期包括利益	5,444	4,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,444	4,138
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	20,839	25,183	5,218	51,241	3,364	54,606	—	54,606
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,828	1,455	0	8,284	1,544	9,828	△9,828	—
計	27,668	26,639	5,218	59,525	4,908	64,434	△9,828	54,606
セグメント利益	5,056	2,824	154	8,035	67	8,102	△2,211	5,890

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,211百万円には、セグメント間取引消去343百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,555百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,255	21,436	4,173	43,864	3,497	47,361	—	47,361
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,075	1,318	—	6,393	897	7,290	△7,290	—
計	23,330	22,754	4,173	50,257	4,394	54,652	△7,290	47,361
セグメント利益	3,421	1,917	215	5,554	53	5,607	△2,122	3,484

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,122百万円には、セグメント間取引消去409百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,532百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。